

文型と語順 定着ドリル (標準)

年 組 番 名前 _____

この紙のゴール: 知覚動詞・使役動詞のうしろを原形にし、してもらったことを have + 0 + 過去分詞で書ける

1 () 内から正しいほうを選ぼう。※1問は「to が要る動詞かどうか」を見る問題です。 知識・技能 各2点

- (1) I found the book (easily / easy). 本=やさしい
- (2) He had his brother (carry / to carry) the boxes. 使役のうしろは？
- (3) I got him (clean / to clean) his room. get だけは？
- (4) We heard the door (close / to close) quietly. 知覚動詞のうしろは？

2 日本語に合うように、() に2語以上で書こう。 知識・技能 各2点

(1) 先生は私たちに教室をそうじさせた。

The teacher () the classroom.

(2) 母は私を一人で行かせてくれなかった。

My mother () alone.

(3) その手紙は彼女を有名にした。

The letter ().

(4) 私は文化祭の前に髪を切ってもらった。

I () before the school festival.

3 日本語に合うように並べかえよう (文頭の語も小文字で始めてある)。 知識・技能 各3点

(1) 私は彼が公園を走っているのを見た。 (I で始め、the park. で終わる)

[running / saw / in / him]

(2) その先生は私たちを笑わせてくれた。 (The で始め、. で終わる)

[laugh / made / us / teacher]

(3) 私は自転車を直してもらった。 (I で始め、. で終わる)

[bike / repaired / had / my]



4 文型に気をつけて、日本語を英語にしよう。思考・判断・表現

各4点

(1) その映画は私たちみんなを泣かせた。

ヒント: cry ※使役の make で

(2) 私は弟に自分の部屋をそうじさせた。

ヒント: clean ※使役で

(3) 彼が階段を上っていくのが見えた。

ヒント: go up the stairs ※知覚動詞で

解答

4は一例。文として正しければ広く認めます

1

(1)	easy	「本＝やさしい」でSVOC。 副詞 easily はCになれない。
(2)	carry	使役の have のうしろは原形。 to は入らない。
(3)	to clean	get だけは to が要る。 have なら had him clean。
(4)	close	hear のうしろは原形。 closing なら「閉まりかけているところ」の言い方。

2

(1)	made us clean	make + 0 + 原形。受け身にすると were made to clean と to が現れる。
(2)	didn't let me go	let + 0 + 原形。let に -ed は付けない（過去形も let）。
(3)	made her famous	「彼女＝有名」でSVOC。Cは形容詞。
(4)	had my hair cut	have + 0 + 過去分詞＝「～してもらう」。cut は形が変わらない。

3

(1)	I saw him running in the park.	原形でも -ing でもよい。-ing は「走っている途中」を見た言い方。
(2)	The teacher made us laugh.	使役の make + 0 + 原形。laughed にしない。
(3)	I had my bike repaired.	自分で直したのではないので have + 0 + 過去分詞。

4（解答例）

(1)	The movie made us all cry.	使役の make。cried にせず原形 cry。
(2)	I made my brother clean his room.	made のうしろは原形。to clean にしない。
(3)	I saw him go up the stairs.	知覚動詞+0+原形。going なら「上っている途中」の言い方。